

貝毒プランクトン調査

調査年月日	平成30年6月1日		単位: cells/ml				
種類	/地点番号	④	⑤	⑥	⑦	⑧	
		立目	吉田	坂下津	無月	下波	
5m水温(°C)		19.80	19.57	20.22	20.30	20.66	
珪藻類		4.6	0.14	0.96	88	146	
〈貝毒プランクトン〉							
アレキサンドリウム カテナラ		0	0	0	0	0	
ギムノディニウム・カテナータム		0	0	0	0	0	
ディノフィシス属		0.004	0.006	0.004	0	0	
〈有害赤潮プランクトン〉							
カレニア・ミキモトイ		0.186	0.008	0.026	0	0	
ココロディニウム・ポリクリコイデス		0.322	0.14	0.02	0.004	0	
ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ		0	0	0	0	0	
状況	<ul style="list-style-type: none"> ・採水は0~7m柱状採水で1000倍濃縮し、検鏡。 ・下痢性貝毒の原因種であるディノフィシス属が確認されました。ディノフィシス・フルティの危険濃度は 500cells/mlですので同等と考えて下さい。 ・カレニア・ミキモトイが確認されました。本種の危険濃度は1,000cells/ml です。 ・ココロディニウム・ポリクリコイデスが確認されました。本種の魚類に対する危険濃度は300cells/ml です。 						

